

プレゼンテーション研修

～短い時間で多くの心をつかむ～

研修の目的

1. プレゼンテーションの表現スキルを理解し、習得する。
2. 論理的な話し方のスキル(概念化スキル)を理解し、習得する。
3. プレゼンテーション資料開発における概念のまとめ方を理解し、習得する。

Point1

人間心理のメカニズム
(論理的納得と感情的納得)
を活用したアプローチ

Point2

プレゼンテーション演習
を深く分析(プロトコル分析)
してフィードバック

Point3

表現スキルと概念化ス
キルの習得により説得
力アップ

カリキュラム

第1日

- I. オリエンテーション
- ★ プレゼンテーション演習1
～自己紹介～
- II. プレゼンテーションの場面に求められる
論理力の向上
～論理的な考え方・話し方の必要性～
★ 論理力強化演習1 (個人演習&F/B)
～文章の構造を論理的に伝える～
★ 論理力強化演習2(個人&GD&発表、F/B)
～図式化・チャート化の技術～
- III. プレゼンテーションの基本技術
～論理的に整理した考えを聴衆に
わかり易く伝える技術～
★ プレゼンテーション演習2(発表&F/B)
- IV. プレゼンテーション資料の作成技術
～プレゼンテーション資料作成の基本～
★ プレゼンテーション資料作成演習
- V. 1日目のまとめ



第2日

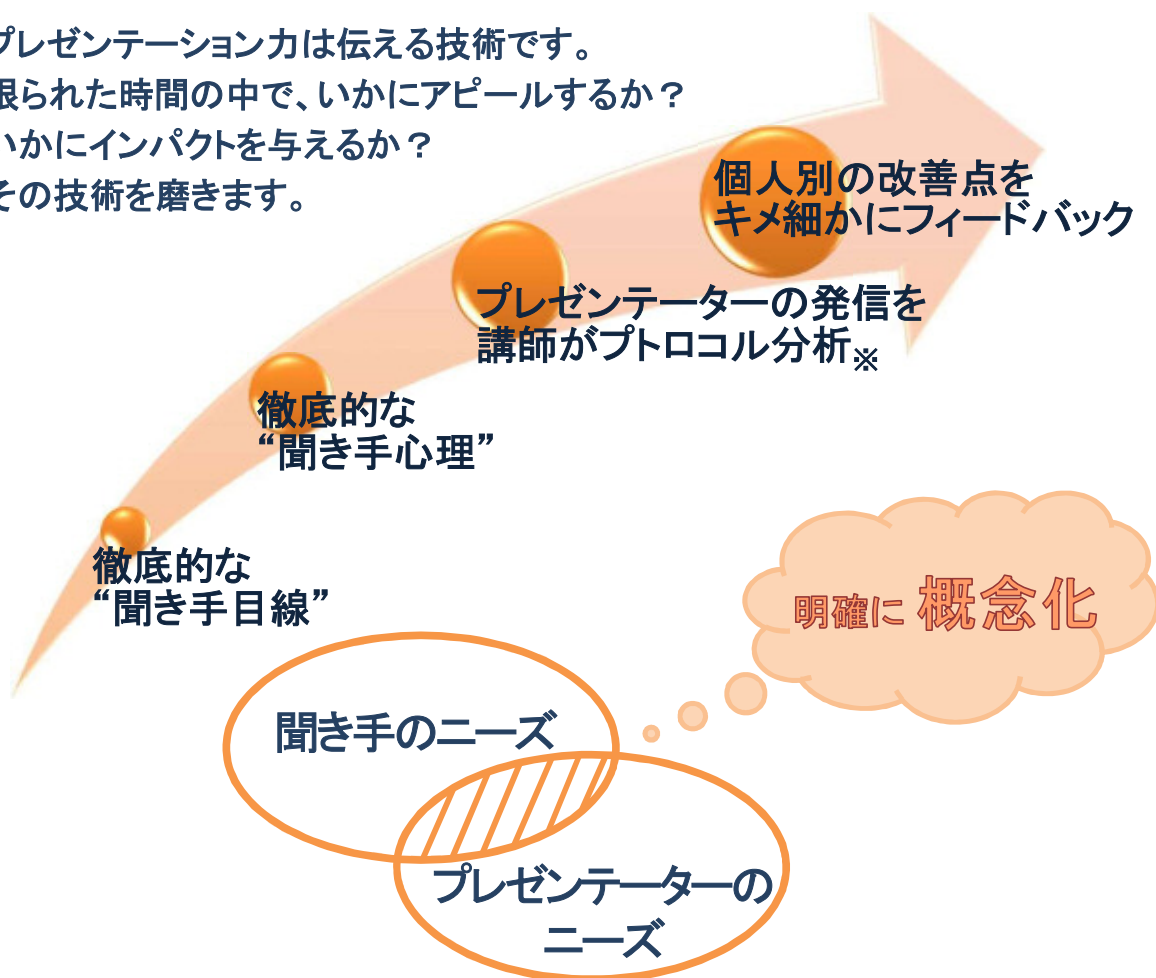
- (前日のふりかえり)
- VI. プレゼンテーションの実践力強化
～論理的に整理した考えを聴衆に
わかり易く伝える技術～
・プレゼン演習の繰り返しによる成長と
スキルの定着化
★ プレゼンテーション演習3
課題の確認⇒論理構築⇒
プレゼン演習(VTR撮影)⇒
VTR F/B ⇒ カードF/B
 - ★ プレゼンテーション演習4
改善内容の確認⇒論理の構築⇒
プレゼン演習⇒ F/B
・プレゼンテーションのまとめ
 - VII. 個々の課題形成
・相互F/B(アドバイスカードの交換)
・個人課題のまとめ(シート記入)
 - ★ プレゼンテーション演習5
 - VIII. 総合まとめ

経営管理研究機構 株式会社マネジメントサポート

〒463-0071 名古屋市守山区新守町94番地 TEL 052(796)1685 FAX 052(796)3063 URL <http://www.ms-iyasaka.jp/>

伝える技術を磨く

プレゼンテーション力は伝える技術です。
限られた時間の中で、いかにアピールするか？
いかにインパクトを与えるか？
その技術を磨きます。



表現スキルの一例

- ボディランゲージの基本動作
- 「あ行」を言わない
- ワンセンテンス・ワンミーニング
- アンカリング
- ナンバリング

概念化スキルの一例

- 論理とは
- ブロック・ブリッジ
- ニーズ
- 構成(3部構成法)

※ プロトコル分析とは、観察対象者により言語として発話されたプロトコルデータの詳細な分析を通じて、対象者の内的認知過程を分析する認知心理学の方法です。

企画

経営管理研究機構 株式会社マネジメントサポート

〒463-0071 名古屋市守山区新守町94番地

TEL 052(796)1685 FAX 052(796)3063 URL <http://www.ms-iyasaka.jp/>